












野菜の需給・価格動向レポート(平成24年5月21日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	4月の価格動向			5月の価格動向		生育及び価格の5月の見通し	
	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額		(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額		
		中旬	下旬				上旬
葉 茎 菜	キャベツ 	84.37	123	114	84.37	69	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉産は、急激な気温の上昇と最近の降雨の影響で傷みが発生したことと、作型の切り替わりのため、少なめの出荷となっているが、月末にかけて増加の見込み。神奈川産は、ピークを過ぎ減少傾向であるが、平年並みの出荷となる見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。 ・茨城産は、降雨等の影響で少なめの出荷になっているが、今後は最近の好天の影響で肥大が進み、増加傾向となり、月末から本格的な出荷となる見込み。千葉産は、細め傾向だが、平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。 ・茨城産は、ピークを過ぎ減少傾向となっていることに加え、急激な気温の上昇と降雨の影響でとろけが見られ、平年を下回る出荷となる見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、平年をやや上回る見込み。 ・群馬産は、作型の切り替わり時期で少なめの出荷となっており、5月末までは少なめの出荷となる見込み。茨城産は、順調な出荷の見込み。埼玉県産は、ピークを過ぎ、減少傾向。 ・群馬産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。 ・長野産は、好天の影響で遅れていた生育が回復し、順調な出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。茨城産は、出荷の終盤になっているが、上旬の降雨と雹害の影響を受けて少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷となる見込み。 ・茨城産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年をやや上回って推移する見込み。 ・佐賀産は、定植時期の降雨等の影響で前年の7割程度の出荷量となっており、今後も少なめの出荷の見込み。兵庫産は、平年並みの出荷となっている。 ・佐賀産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・群馬産は、成り疲れや降雨等の影響で少なめの出荷となっているが、生育が回復し、今後は順調な出荷の見込み。群馬産は、天候の回復により増加が見込まれるものの、平年より少なめの出荷の見込み。 ・群馬産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。 ・栃木産は、気温の上昇等による出荷量の回復が見込まれるものの、病害等の影響により、平年の出荷量には届かない見込み。熊本産は、下旬は出荷量の増加が見込まれるが、今後は6月の出荷の終盤に向けて減少傾向。 ・栃木産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・高知産は、天候の回復により、徐々に出荷量が増加傾向となり、6月上旬まで出荷のピークが続く見込み。福岡産は、樹勢が落ちて花数が少ないことから、平年を下回る出荷となる見込み。 ・高知産の出荷が順調と見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。 ・茨城産は、雹害等の被害も少なく順調な出荷となり、下旬から6月中旬までが出荷のピークとなり、増加傾向の出荷となる見込み。高知産は、出荷のピークを迎え、平年並みの出荷となっている。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。 ・千葉産は、好天の影響で肥大が進んだことに加え、遅れたものの出荷が重なったことから多めの出荷となっているが、今後はピークを過ぎ減少傾向となる見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。 ・徳島産は、通常のものより遅れていたものの出荷が重なり、多めの出荷となっているが、出荷のピークを過ぎ、今後は減少傾向で、5月末には出荷が終了する見込み。千葉産は、平年より生育が遅れている。下旬には本格的な出荷の開始時期となるものの、平年より少なめの出荷となる見込み。 ・千葉産が少なめと見込まれることから、平年を下回って推移している価格は、平年並みに近づき見込み。
		86.69	108	103	86.69	89	
	ねぎ (関東：白ねぎ 関西：青ねぎ) 	264.1	267	248	264.1	379	
		334.73	306	287	334.73	346	
	はくさい 	67.05	74	59	67.05	41	
		77.96	93	77	77.96	70	
	ほうれんそう 	376.1	422	386	376.1	401	
		396.89	373	367	396.89	441	
	レタス 	156.23	187	157	156.23	153	
		165	191	170	165	174	
たまねぎ 	76.15	117	112	71.02	96		
	76.15	128	120	71.02	96		
果 菜	きゅうり 	253.93	222	240	189.84	219	
		242.77	219	233	177.22	215	
	トマト 	339.78	484	463	209.59	413	
		321.78	478	474	228.53	416	
	なす 	347.77	354	336	297.07	303	
		330.95	341	327	271.01	304	
	ピーマン 	308.36	443	451	308.36	392	
		283.1	445	424	283.1	361	
	根 菜	だいこん 	86.59	137	84	86.59	81
			94.24	115	75	94.24	74
にんじん 		156.99	202	185	156.99	120	
		148.36	206	179	148.36	113	

種類	4月の価格動向			5月の価格動向		生育及び価格の5月の見通し	
	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格	旬別平均販売価格		
い	さといも	-	207	206	-	219	《入荷量が少いため、見通しは省略》
		-	239	270	-	254	
も	ばれいしょ	131.8	147	156	131.8	139	・入荷見込量：10,010t (105) ・主産地：長崎 (49)、鹿児島 (29)、北海道 (16)
		131.8	146	172	131.8	152	・入荷見込量：5,000t (104) ・主産地：長崎 (63)、鹿児島 (21)、北海道 (12)

- 1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)
- 2) 旬別平均販売価格の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景ありは保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く。)
- 3) 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
- 4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比。
- 5) 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。
- 6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取をもとに機構が作成したもの。

2 野菜の需要動向

年	過去5か年平均		平成23年		平成24年			
	購入量 (g)	金額 (円)	購入量 (g)	金額 (円)	購入量 (g)	前年比	金額 (円)	前年比
1月	4,263	1,528	4,310	1,573	4,189	97	1,634	104
2月	4,403	1,552	4,267	1,629	4,499	105	1,735	107
3月	4,815	1,721	4,867	1,788	4,584	94	1,851	104
4月	4,779	1,812	4,796	1,789		0		0
5月	5,109	1,894	5,171	1,820		0		0
6月	5,043	1,872	4,904	1,857		0		0
7月	4,441	1,696	4,362	1,759		0		0
8月	4,348	1,719	4,392	1,717		0		0
9月	4,831	1,804	4,598	1,803		0		0
10月	5,262	1,862	5,037	1,884		0		0
11月	5,016	1,636	5,091	1,613		0		0
12月	5,145	1,834	4,998	1,792		0		0

資料：総務省「家計調査報告(二人以上世帯農林漁家世帯を除く)」

主要野菜の月別小売価格(東京都区部)の推移

月	キャベツ			レタス		
	過去5か年平均	平成24年	5か年比 (%)	過去5か年平均	平成24年	5か年比 (%)
1月	166	230	138	547	690	126
2月	177	247	140	508	691	136
3月	188	238	126	461	692	150
4月	238	282	119	462	525	114
5月	172		0	380		0
6月	144		0	350		0
7月	160		0	324		0
8月	156		0	463		0
9月	155		0	562		0
10月	161		0	505		0
11月	162		0	371		0
12月	153		0	453		0

1) 過去5か年は平成19～23年の平均。
2) 平成24年4月の値は、4月中旬の速報値。

資料：総務省「小売物価統計調査報告」

3 野菜の輸入動向

区分	平成22年		平成23年		平成24年1～3月		平成24年3月	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	
生鮮野菜	820,687	133	915,091	112	293,155	103	114,189	99
加工野菜	1,677,840	107	1,803,510	107	442,987	102	156,198	103
野菜合計	2,498,527	114	2,718,600	109	736,142	103	270,387	101
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,409,984	110	369,985	106	137,920	106
中国産シェア	51		52		50		51	

資料：ベジ探 (原資料) 財務省「貿易統計」

主な野菜の輸入動向

品目	輸入先	平成23年4月(A)	平成24年4月(B)	(B)/(A)
		たまねぎ	合計	31,247
	中国	20,967	21,499	103
	ニュージーランド	4,593	5,578	121
にんじん	合計	8,688	9,188	106
	中国	5,410	6,136	113
	ニュージーランド	1,408	1,305	93
ねぎ	合計	3,819	4,260	112
	中国	3,817	4,257	112

資料：農林水産省「植物防疫統計」。平成24年4月は、速報値である。

4 トピック ばれいしょの需給動向

ばれいしょの月別入荷実績(平成23年)

(東京都中央卸売市場)

資料：平成23年東京都中央卸売市場年報

ばれいしょの産地別入荷量と卸売価格の推移

(東京都中央卸売市場)

資料：青果物情報センター

春ばれいしょの主産地(鹿児島、長崎)における生育・出荷ステージ(平成24年)

参考：北海道産

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484
 ◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。
 ★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html に掲載しています。